

いのちの
現場から
レポート

緊急消防援助隊 群馬県大隊を派遣

渋川広域消防本部は、台風第18号による大雨などにより発生した被害への対応のため、群馬県大隊の第2陣および第5陣として救急隊・消防隊・後方支援隊（計4隊14人）を茨城県常総市へ派遣しました。

主な任務は、鬼怒川決壊により冠水して孤立した病院から入院患者をボートで救出することと、決壊した付近の行方不明者の捜索活動でした。



現場の周辺は道路が冠水し、指定された現場に向かうにも大きく迂回したり、道路が渋滞したりして、多くの時間が費やされました。渋川広域消防本部から派遣された隊員は全員無事に帰隊しましたが、この災害によりお亡くなりになられた方々に哀悼の意を表すとともに、被災された皆さまに、心からお見舞い申し上げます。



群馬県立体地図の寄贈

10月13日㊦、技研コンサル株式会社が来庁し、創立50周年記念事業として、群馬県立体地図を寄贈されました。3D（三次元）のデータを基に県全体が立体的に作製されています。

明治 駒寄小学校で社会科の授業の教材として活用しています。



吉岡町防犯委員会が表彰されました

9月24日㊦、東京・明治記念館で全国地域安全運動中央大会の表彰式が行われ、吉岡町防犯委員会が功労ボランティア団体・社会安全貢献賞を受賞しました。安全・安心なまちづくりをめざし、県民防犯の日に合わせ、啓発活動や防犯標語の入ったのぼり旗や横断幕の掲示を行うなど、地域と一体となった活動の功績による受賞となりました。



稲刈り体験授業

6月に植えた稲が収穫の時を迎えました。町内小学校5年生が、町認定農業者協議会のご協力で稲刈りを体験しました。慣れない手で鎌を持って刈り始めましたが、徐々にスムーズに。稲穂を大切に、丁寧に重ねて刈り終わりました。



消防団秋季点検

10月25日㊦、八幡山グラウンドで消防団秋季点検が行われました。火災の多発期を迎えるにあたり、消防団の総点検を行い、組織の強化、消防精神の徹底を期することを目的に行われます。点検では、石倉団長の指揮の下、姿勢服装点検・機械器具点検・小隊訓練・ラッパ吹奏・分列行進などが実施されました。

HOT SHOT

第40回 町民文化祭

文化を楽しむ町民が、芸や作品の集大成を披露。今年は参加団体が増え、さらににぎやかに開催されました。



吉岡中学校 高橋 舞 (1年)



手作り講座 着物リフォームの部屋

10月23日(金)に開催され、たんすの中に眠っていた着物を衿つきチュニック丈のプルオーバーにリメイクしました。洋風に蘇り、ワードローブとして再活躍することでしょう。



戦没者追悼式

10月28日(土)、しめやかに式典が行われ、334柱の英霊に対して深く哀悼の意を表しました。戦後70年の月日が流れ、平和の尊さを実感しながら、遠い戦場に倒れられ、遥かな異郷にて命を落とされた御霊と遺族の方々に衷心より敬意を表し、平和を願って祈りを捧げました。



ALTケイティの徒然日記

Caity's View

theme "Traditional Charm"

テーマ: 伝統のチャーム

外国に住む時に大切なポイントのひとつは、母国と違う、もしくはないことを体験してみることだと思います。日本には多くの人に知られているいくつかの伝統的な手細工があります。私も、和紙、赤べこ、だるまなどを作る経験をしたことがあります。最近新しいALTたちや留学生と一緒にこけしを作りに行きました。みんなは喜んで上手に作りました！そしてこけしの作り方について説明を聞いて、驚き、感銘を受けました。その後多くの方は家族のプレゼントとしてこけしを買いました。アメリカのキャラクターを表すモダンこけしも見ました。人気のある映画のキャラクターのこけしを買って、結婚のお祝いギフトとして友達に送りました。その友達は日本に興味を持っていて、その映画の大ファンで、大喜びでした。日本の伝統的な手細工は高い品質で特別な行事に合う感じがします。現在まで伝統的なものが繁栄するのは本当に素晴らしいことだと思います。

